

ノイマン型コンピュータ (1945年)

1945年、ノイマンは、「プログラム内蔵方式」EDVACをノイマンの名前で発表する。この情報が外部に漏れ、反発した開発主要メンバーが離脱しEDVAC開発は大きく遅れ、世界初の「プログラム内蔵方式」コンピュータの称号は1949年のEDSACに譲ることになる。EDVACは1951年になって完成する。



Neumann,
1903 - 1957

- ・ メモリはチューリング・マシンのテープに対応している。
- ・ 制御装置は制御部とヘッドにあたる。
- ・ チューリング・マシンの計算可能性に対しALUが設けられる。

ノイマン型は入出力装置を追加し
プログラムとデータを外部から入力し
計算結果データを外部に出力する。

